【様式例1　事業評価シート】

令和7年度　　指定管理者事業評価シート

自己評価実施日　令和 8年 6月 3日
一次評価実施日　令和 8年 6月15日
総合評価実施日　令和 8年 8月 6日

1. 施設概要

施 設 名	香南市マリンスポーツ施設				施設所管課		生涯学習課	
指定管理者名	(特非)YASU海の駅クラブ							
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日				公募・非公募		公募	
設 置 目 的	ヨット等マリンスポーツの普及を目的とし、市内外の愛好者や小・中学生等の体験・交流の場として香南市立マリンスポーツ施設を設置している							
業 務 内 容	マリンスポーツ施設の貸出・管理運営。学校が行う校外学習や一般・各種団体のマリンスポーツ体験の受け入れ。地域行事や地域活動への協力等							
施 設 内 容	ヨット艇庫・艇置場・保管室・マリンスポーツセンター・駐車場							
職 員 体 制	常勤職員	2	非常勤職員	-	契約社員	-	合計	4
	パート職員	1	アルバイト	1	その他	-		

2. 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指　標	令和6年度（1年目）		令和7年度（2年目）		令和8年度（3年目）	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	500,000	990,316	1,000,000	1,027,734	-	-
利用者数(人)	3,350	4,158	4,600	4,922	-	-
利用率(%)	59	62	68	74	-	-
目標値に対する達成状況について	シーカヤック、アクセスディンギー、シュノーケル等の体験活動等開催でき、利用者の増につなげた。		利用者数は、コロナ禍からの回復が見られ増加傾向にある。また、大学ヨット部等の活動が活発になっていることによる利用が増えている。		-	

※目標指標は、各施設ごとに設定してください
※達成状況は、目標値に到達しなかった要因又は目標値を上回った要因等について具体的に記載してください。

3. 利用状況(指定管理者記入欄)

		令和6年度（1年目）	令和7年度（2年目）	令和8年度（3年目）
利用者数(人)		4,158	4,922	-
利用者数:前年度比(%)		137	118	-
開館日数(日)		310	309	-
利用率（%）	艇庫1階	46.8	59.9	-
	艇庫2階会議室・和室	7.7	19.7	-
	ﾏﾘﾝｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ2階	1.9	9.7	-
利用状況についての評価		利用者数の増加に比例して艇庫1階の利用も増えている。艇庫2階とマリンスポーツセンター2階は利用が増えていない。	艇庫1階は前年度同様に利用が増加している。艇庫2階とマリンスポーツセンター2階も会議等での利用を促し、利用が増えた。	-

※利用率の算定方法 ： 利用率＝年間利用時間÷年間開館時間
　午前・午後などの区分でしか利用できない施設の場合 ： 利用率＝年間利用区分数÷年間利用可能区分数
※利用状況についての評価は、利用者数・利用率の推移、前年度との比較内容について具体的に記載してください。

4. 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:円

		令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
収入	指定管理料	7,676,000	7,676,000	-
	利用料金収入	990,316	1,027,734	-
	その他の収入	121,539	113,289	-
	収入計	8,787,855	8,817,023	-
支出	人件費	6,062,304	6,253,733	-
	燃料費	60,389	56,170	-
	通信運搬費	129,595	116,755	-
	消耗品費	406,719	153,917	-
	修繕費	124,517	19,760	-
	水道光熱費	702,044	735,940	-
	保険料	54,170	54,170	-
	消費税充当分	439,392	440,851	-
	その他	102,476	150,462	-
	支出計	8,081,606	7,981,758	-
差引収支(収入計－支出計)		706,249	835,265	-

5. 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
① 利用料金比率(%)	11.3	11.7	-
② 指定管理料比率(%)	87.3	87.1	-
③ 人件費比率(%)	75.0	78.4	-
④ 利用者1人当たりの管理コスト(円)	1,944	1,622	-
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト(円)	1,846	1,560	-
⑥ 外部委託費比率(%)	-	-	-

※【運営状況分析指標の考え方】

指　　標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6. 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		令和6年度(1年目)	令和7年度(2年目)	令和8年度(3年目)
調査の実施内容	① 調査方法	-	-	-
	② 調査期間	-	-	-
	③ 配 布 数	-	-	-
	④ 回 収 数	-	-	-
	⑤ 回 収 率	-	-	-
調査結果		実施なし	実施なし	-

7. 利用者からの苦情・意見及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和6年9月	大雨や強風時に施設内の大型樹木(センダン)の枝が折れた。	被害はなかったものの、危険性があるため、香南市と協議し剪定を行った。
令和7年2月	屋外公衆トイレの鍵が破損。	鍵を交換。
令和7年10月	芝生広場でテントを設置して宿泊したい。	現状では許可していない旨を説明。
令和7年中	艇置き場の水道蛇口からの水漏れが数件報告あり。	部品交換により対処しているが、全体的な劣化が懸念される。

8. 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

	評価項目	確認内容		自己評価	一次評価	総合評価
				指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	開館時間等	条例に基づき,開館時間・休館日は遵守されているか		3	3	3
2	法令等遵守	地方自治法,施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか		3	3	3
3	職員配置	適切な人員配置がされたか		2	3	3
4	職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか		3	3	3
5	使用許可業務	条例に基づき,適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか		2	2	2
6	施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか		3	3	3
7	使用料	使用料の徴収・減免等の手続は適切に行われているか		2	2	2
8	保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか		2	3	3
9	清掃・維持管理業務	清掃,維持管理業務は適切に行われたか		2	3	3
10	廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか		3	3	3
11	修繕業務	修繕業務は適切に行われたか		2	3	3
12	事業の実施状況	条例,事業計画書等に基づき,事業を実施しているか		2	3	3
13	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か		2	3	3
14	利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか		2	3	3
15	施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか		3	3	3
16	利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成,訓練等)が確立されているか		3	3	3
17	緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成,訓練等)が確立されているか		3	3	3
18	個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か		3	3	3
19	情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か		3	3	3
20	備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか		2	3	3
	配点60点(20項目×3点)		**小計**	**50**	**58**	**58**

点数	各項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ,適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず,簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず,早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず,抜本的な改善が必要である。

(2)サービスの質の確認

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに，利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	2	3	3
2	接客態度･苦情要望等への対応	接客態度，苦情･要望等への対応等は適切か	3	3	3
3	施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	3	3	3
4	利用案内	施設情報･事業実施情報等は容易に入手できるようになっているかパンフレット･利用案内等は分かりやすくなっているか	2	3	3
5	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	2	3	3
6	施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	3	3	3
7	事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	3	3	3
8	自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	3	3	3
9	目標達成度	施設目的･課題に沿った目標を設定し，目標達成に向けた取組はなされたか	3	3	3
	配点45点(9項目×5点)	**小計**	**24**	**27**	**27**

点数	各項目の評価基準
5	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，非常に優れていると認められる。
4	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，優れていると認められる。
3	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

(3)サービス提供の継続性と安定性

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	経費節減･効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3
2	事業収支	事業収支は妥当か	2	3	3
3	経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	2	3	3
4	人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	2	3	3
	配点12点(4項目×3点)	**小計**	**9**	**12**	**12**

点数	各項目の評価基準
3	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

9. 自己評価・一次評価結果

（1） 評価結果

評価分類	配点	自己評価（指定管理者）	配点に対する割合	一次評価（施設所管課）	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60	50 点	83 %	57 点	95 %
(2) サービスの質の確認	45	24 点	53 %	27 点	60 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	12	9 点	75 %	12 点	100 %
合 計	117	83 点	71 %	96 点	82 %

（2） 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価結果
6	施設利用は増加傾向にあるが、使用申請・許可の書類手続きが適正に出来ていないことがあった。芝生エリアの有効活用として藤棚を整備し、閑散期のイベントや地域の子供たちが気軽に遊べる場所を提供した。
7	マリンスポーツ体験の安全性確保のため、活動をヤ・シィパーク海水浴場で行うこととした。より利用してもらうための広報活動(SNS発信等)の強化が必要である。
8	-

（2） 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価結果
6	ヨット等マリンスポーツの普及振興を図り、市内外の愛好者や小・中学生等の体験・交流の場として活用する目的に即した運営がされています。また、海岸の清掃や子どもたちの体験活動(シーカヤック、アクセスディンギー、シュノーケル等)の実施と自主活動にも積極的に取り組まれています。 昨年度指摘のあった現金の管理は、令和5年度から鍵付きのレジスターを導入し、レシート・領収書の即時発行を行うと共に、出来るだけキャッシュレスとするため、電子マネー(ジモッペイ)を導入していました。また、経理担当や税理士等による入出金伝票の確認をし、毎月監査を実施するなど改善がなされています。
7	施設利用者についても、昨年度より増加も見られ、自主事業についても様々な体験等を通じてマリンスポーツの魅力発信や、地域活性化につながる取組が積極的になされています。 現金の管理及び申請書収受等の事務手続きの不備について前年度以降は改善されているため、引き続き担当課と指定管理者との連絡・相談を密にして指導監督を行っていく。
8	-

10. 総合評価結果

（1） 評価結果

評価分類	配点	評価（事業評価委員会）	配点に対する割合	評価
（1）業務の履行状況の確認	60 点	58 点	97 %	A
（2）サービスの質の確認	45 点	27 点	60 %	
（3）サービス提供の継続性と安定性	12 点	12 点	100 %	
合 計	117 点	97 点	83 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上，かつ，全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の80%以上90%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上であるが、小項目で2点以下の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の60%以上80%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の60%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ，非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており，それ以上の取組がなされ，優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが，管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり，管理運営の大部分において改善を要する。

（2）総評

利用状況・収支状況・運営状況ともに適正に管理できています。
また、利用者からの意見・要望にある施設や設備の維持管理について適切に対応してください。
課題・改善の部分については施設管理者・施設所管課で内容を協議し中長期的な視点をもって計画的に対応してください。

（3） 総合評価実績

年 度	評価結果	評価点数	
6	A	-	ヨット等マリンスポーツの普及振興を図り、市内外の愛好者や小・中学生等の体験・交流の場として活用する目的に即した運営がされています。また、海岸の清掃や子どもたちの体験活動（シーカヤック、アクセスディンギー、シュノーケル等）の実施と自主活動にも積極的に取り組まれています。 利用者数は大幅に増加したが大会、イベント等の駐車場利用料が無料となったため収入につながっていないことが課題となっています。
7	A	97	利用状況・収支状況・運営状況ともに適正に管理できています。 また、利用者からの意見・要望にある施設や設備の維持管理について適切に対応してください。 課題・改善の部分については施設管理者・施設所管課で内容を協議し中長期的な視点をもって計画的に対応してください。-
8	-	-	-

※令和6年度以前は評価方法が異なるため評価点数はありません

11. 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応（指定管理者記入欄）

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
申請・許可書類の適正処理	取り組み中	施設利用に関する申請書類提出の徹底。
公衆トイレ・保管庫の老朽化	R8年度以降	生涯学習課との協議が必要。
施設設備の修繕	R8年度以降	給湯器や水道栓の修繕が必要になってくる。